

2014

10

広報

陸 岐 の 島



特集

気になる医療費節約のコツ
子ども等医療費助成制度が始まります

平成26年度 隠岐の島町成人式

避難情報の発令内容について

八朔牛突き大会

9月11日(佐山牛突き場)

八朔牛突き大会での座元土俵入りの様子。それぞれの牛を応援するのぼりとともに、座元の巨牛8頭が勢ぞろいすると、会場からは、大きな歓声と拍手が送られました。

(9ページまちのできごとにも掲載。)

特集①

知って得する!?気になる 医療費節約のコツ



那久ひまわり学級の様子

日々の生活を送る中で、病気やけがへの心配はつきません。普段、病院にかかったときに、何気なく支払っている医療費ですが、ちょっとした心がけで、その費用を節約することができます。今回は、医療費のしくみを知っていただくとともに、気になる医療費節約のコツとして、医療費の無駄を減らす上手な病院のかかり方などについてご紹介します。

医療費のしくみ

普段、病気やけがで病院を受診したとき、実際にはどれくらいかの医療費がかかっているかご存じですか。皆さんが窓口で支払っている医療費は、実際にかかった医療費の一部です。例えば、医療費が10,000円かかる受診をした場合、自己負担割合が3割の方の支払額は3,000円。残りの7,000円は、加入している健康保険が負担しています。

また、健康保険による負担軽減のほか、町では、医療費が高額となる子どもや障がいのある方などの医療費を助成しています。

年齢によって異なる自己負担

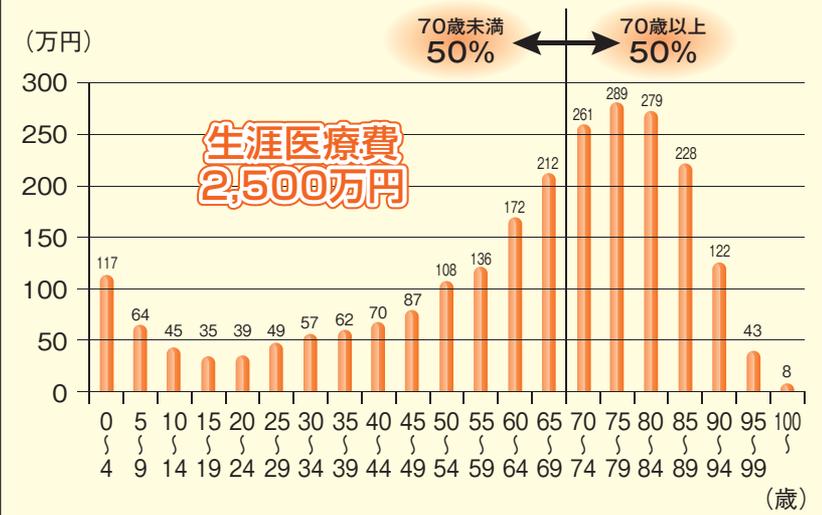
病院などの窓口で支払う医療費の自己負担割合は、次のように決められています。生まれてから小学校入学前までの子どもは、実際にかかった医療費の2割、小学1年生から70歳未満は3割、70歳から75歳未満は2割(一部1割)、75歳以上は1割を自己負担することになっています。ただし、70歳以上でも、現役並みの所得がある方は3割となっております。年齢や収入などによって負担割合が異なります(下図参照)。

年齢別の自己負担割合



*H26.4.1までに70歳の誕生日を迎えられた方は、1割となります。

生涯医療費(男女計)



生涯で必要になる医療費はいくらか?

厚生労働省の調べによると、1人の人が生涯で必要となる平均医療費は、2,500万円。そのうちの約半分は、70歳以降に必要となっていることがわかります(左グラフ参照)。

生涯の支出の中で、医療費は大きな割合を占めており、今後も、さらなる医療費の増加が予想されます。

将来に備えるため、若い頃から健康管理に気を付けるとともに、上手な病院のかかり方を知っておくことで、医療費の節約に取り組みることができます。次ページでは、今すぐ始められる医療費節約の3つのコツをご紹介します。

かかりつけ医を
もちましよう

家の近所の医療機関に、相談できる医師（かかりつけ医）をもつことが、医療費節約の第一歩につながります。日常によくある軽いけがや風邪などの時は、まず「かかりつけ医」を受診しましょう。

● 負担が大きい「はしご受診」

初めて医療機関を受診をする場合、初診料がかかります。病气やけがの治療中に、自分の判断だけで病院を変える「はしご受診」をした場合、再度、初診料が発生します。

また、検査が必要な場合は、病院ごとに検査をするため、身体的にも経済的にも大きな負担となる「はしご受診」は控えましょう。

◇ 同じ病院を受診した場合

1回目:初診料2,820円+検査料など
2回目:再診料720円
3回目:再診料720円 合計 4,260円

同じ病气やけがで
3回受診した場合 差額4,200円

◇ はしご受診をした場合

1回目:初診料2,820円+検査料など
2回目:初診料2,820円+検査料など
3回目:初診料2,820円+検査料など 合計 8,460円

※上記の金額のうち、個人の自己負担割合が、窓口での支払額となります。

時間外や休日に加算される受診料

	病院・診療所	薬局
◆ 時間外加算 (平日)午前6~8時、午後6時~10時 (土曜日)正午~午後10時	初診 850円 再診 650円	調剤基本料と同額
◆ 休日加算 日曜日・祝日・年末年始	初診 2,500円 再診 1,900円	調剤基本料の1.4倍
◆ 深夜加算 午後10時~翌朝午前6時	初診 4,800円 再診 4,200円	調剤基本料の2倍
◆ 夜間早朝加算(診療所のみ) (平日)午後6時~翌朝午前8時 (土曜日)正午~翌朝午前8時	500円 ※診療時間内でも加算	—
◆ 夜間・休日等加算 (平日)午後7時~翌朝午前8時 (土曜日)午後1時~翌朝午前8時	—	400円

※医療機関や診療体制により、加算が異なる場合があります。※上記の金額のうち、個人の自己負担割合が、窓口での支払額となります。

● 時間外受診は割増し料金

診療時間終了後や休診日に受診した場合、時間外加算がついて医療費が割増しになります(左表参照)。6歳未満の子どもの場合は、左表の金額に加えて、さらに、加算がつき高額となります。

「日中や平日は忙しい」などの理由で時間外や休日に受診することは控え、病状が悪化する前に、早めの受診と診療時間内受診を心がけましょう。

薬をたくさん求め
ないようにしましょう

薬の量が増えればその分、薬代が高くなります。薬には有効期限があることや、症状にあわせた薬を使用する必要があるため、取り置きや使い回しなどはできません。医師の指示に従い、必要以上に薬を求めないようにしましょう。

● ジェネリック医薬品がお得

ジェネリック医薬品とは、新薬と同じ有効成分効き目を持つ薬です。新薬と違い、開発費がかからない分、値段が安く設定されているので、ジェネリック医薬品を使用すれば、薬代を節約できる場合があります。まずは、主治医に相談しましょう。

病気の予防を
心がけましょう

身近なところから、医療費を節約に取り組む方法はたくさんありますが、一番の節約術は、なんといっても健康でいることです。

規則正しい生活や十分な睡眠、栄養バランスのとれた食事など、お金をかけずとも健康のためにできることはたくさんあります。

日頃の生活習慣を見直し、自分の健康管理について考えてみるのが大切です。

また、定期的に健康診断を受けることで、病気の早期発見・早期治療につなげ、生活習慣病などの予防を心がけましょう。

ジェネリック医薬品を使用した場合の一例

高血圧の場合

1日2回、1年間服用した場合の薬代
新薬 14,240円
ジェネリック医薬品 9,860円
差額 4,380円

花粉症の場合

1日1回、6ヶ月間服用した場合の薬代
新薬 9,720円
ジェネリック医薬品 4,320円
差額 5,400円

※使用する薬の種類や量により、金額は異なります。



町が実施する減塩教室の様子

10月1日
から

新たな医療費助成制度が
スタートします！

子どもたちの笑顔と
元気の輪が広がるように

中学3年生までの 医療費が1割になります

隠岐の島町では、平成26年10月1日から、現在実施している「乳幼児等医療費助成制度」に替えて、新たに「子ども等医療費助成制度」を開始し、医療費の助成対象者を中学3年生まで拡大します。

子育て世代を応援し、子どもたちの健全育成と、安心して産み育てられる環境づくりを進めます。



子どもの医療費助成制度って？

現在、町が実施している子どもの医療費助成制度は、病気やけがなどにより医療機関を受診した場合に、かかった医療費の一部を町が負担する制度です。

これにより、子どもたちの疾病の早期発見・早期治療を促進するとともに、子育てにともなう保護者の経済的負担の軽減を図ります。

具体的に何が変わるの？

これまで、小学校入学前までとしていた対象者を、10月1日からは、中学3年生までに拡大し、新たに「子ども等医療費助成制度」としてスタートさせます。

今回の制度改正により、現在、医療機関などの窓口で支払っている小中学生の通院・入院などにかかる医療費の自己負担割合が、3割から1割になります（次ページ表1参照）。

新たに対象となる小中学生

新制度で新たに対象となる、町内の小学1年生から中学3年生までの人数は、平成26年4月1日現在で、1,051人。小学校入学前のお子様とあわせると、1,830人となります。このうち、各種健康保険に加入している全てのお子様を対象となります。

(表1) 制度改正の内容

【旧制度】 乳幼児等医療費助成制度			【新制度】 子ども等医療費助成制度		
対象	助成	自己負担	対象	助成	自己負担
小学校 入学前	あり	1割	小学校 入学前	あり	1割
小学1年生から 中学3年生まで	なし	3割	小学1年生から 中学3年生まで	あり	1割

※上記以外の方でも、特例として対象となる場合があります。

具体的な助成の内容は？

対象となるお子様が、医療機関などを受診した場合に、保険証と受給資格証をあわせて提示すると、窓口で支払う自己負担割合は、保険が適用される医療費の1割となります。

また、1カ月のうち、同じ医療機関（医科・歯科は別）での支払額は、外来の場合1,000円、入院の場合2,000円を上限とし、薬局などでの支払いは無料となります。

ただし、入院にかかる費用のうち、差額ベッド代や食事代などは対象となりません。

いつまでも安心して医療が受けられるように

子どもたちにかかる医療費は、年々増え続けています。この費用は、子どもたちが必要とする医療を受けられるよう、町や県が自己負担分の一部を助成しています。

子どもたちの未来を支える制度を継続し、いつまでも安心して医療が受けられるよう、適正な医療機関の受診にご協力ください。

お子様の急な病気に困ったら…
島根小児救急電話相談をご利用ください



お子様の休日・夜間の急な病気にどう対処したらよいか、電話で相談できるサービスです。「#80000」をプッシュすると、小児科医や看護師、保健師から症状に応じた適切な対処の仕方や受診のアドバイスなどが受けられます。

お母さんの声

大きな病気やケガのときには安心です



城北町地区在住
彦根 美佳さん

小学校6年生と5歳の2人の子ともがいます。上の子は大きなけがをすることがあったり、下の子は風邪やインフルエンザにかかると、下の子は多かつたりと、日頃からよく病院を受診しています。

下の子が来春から小学校にあがると、何かとお金がかかるようになるため、病院代だけでも安くなるのはとても助かります。もちろん、安くなったからといってむやみに受診していいわけではないですが、急な病気やけがなど、いざというときは安心です。

今後、子育てを応援する制度が充実し、親も子も健康に過ごせるようになればと思います。

町民課

より

楽しく、笑顔の子育てを



隠岐の島町役場町民課
課長 名越 玲子

安心して子育てをしていただくための環境づくりのひとつとして、乳幼児等医療費助成制度の対象者を拡大し、「子ども等医療費助成制度」として新たにスタートすることになりました。

医療費の助成によって、子育てをする上で不安がひとつでも解消され、安心して、楽しく子育てすることの一助になればと思います。

子育てする人の笑顔が、『子どもの笑顔と元気のもと』になります。そのために、今後、他の子育て支援事業と相まって「隠岐の島町での子育ては楽しいよ」と言っていただけのように、子育てをしている皆さんの応援をしていきたいと思っています。

まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会事務局
電話21-22006(代表)

中学生が地域医療を学ぶ メディカル・アカデミー開催

隠岐の島町教育委員会と島根県教育委員会、隠岐病院が連携し、将来の医療従事者の育成を目的とした「メディカル・アカデミー」を8月5日から7日までの3日間、隠岐病院・隠岐の島町教育委員会で開催し、医療に興味がある県内各地の中学生30名(隠岐の島町からは、2名)が参加しました。

メディカル・アカデミーは、県内で、医師・看護師不足が深刻化する中、医師・看護師の中には、中学生の頃から医療に従事することを志していた人が多いことから、島根県が、中学生を対象に、平成24年度から開催しており、隠岐の島町では、初めての開催となりました。

参加した中学生は、隠岐病院の施設見学や医療体験のほか、医師や看護師などから地域医療への思いを直接聞くなどし、今、求められている地域医療の実態などについて考えました。

また、医療と関わりの深い理科「カエルの解剖」や数学の学習をしたり、

隠岐世界ジオパークについて学習するなど、地域医療への思いを育むとともに、理科や数学を学ぶ意欲を高めました。

参加した生徒の皆さんからは、将来、医師・看護師を目指したいという思いが聞かれ、実りの多い事業となりました。

将来、この生徒の中から、県や隠岐の島町の地域医療を支える人材が育つことを願っています。



隠岐病院の医師や看護師から説明を受ける生徒の皆さん



看護体験をしている生徒の皆さん

豊かな自然を最大限に活用 大満寺山教育キャンプ

大満寺山の自然を生かした教育キャンプ村を開設し、今年度は、小学校2校、中学校1校が教育キャンプを行いました。

教育キャンプ村には、電気などはもちろんなく、普段の生活とはかけ離れた生活をするようになります。しかし、その生活の中で、キャンパー一人ひとりが知恵を出し合い、互いに支え合い、協力し合うことで、普段味わうことのできない一体感を感じ、豊かな人間関係を醸成することができま

す。また、大満寺山教育キャンプ村では、隠岐世界ジオパーク推進協議会や隠岐自然保護官、一般ボランティアなど大勢の皆さまにご協力いた



「鷲ヶ峰・屏風岩展望コース」に参加した都万中学校の生徒の皆さん(平成26年7月30日)

き、様々な体験プログラムを用意し子どもたちの豊かな体験を支えています。

【体験プログラムの一例】

- 沢登りチャレンジコース
- 山頂登山コース
- グリーンアドベンチャー
- 鷲ヶ峰・屏風岩展望コース
- トカゲ岩頂上コース
- 天体観測

今年も無事に教育キャンプを終えることができ、大満寺山教育キャンプに参加した子どもたちは、様々な体験を通して、心身ともに大きく成長しました。

これからも、子どもたちが、大満寺山の雄大な自然の中で活動できるよう、大満寺山教育キャンプの充実を図っていきます。



キャンプファイヤーを行う磯小学校の児童の皆さんの様子(平成26年7月23日)



町指定無形民俗文化財
旧五箇村の牛突き習俗

隠岐の牛突きは、800年近い歴史があるといわれます。

由来は、後鳥羽上皇が隠岐へ配流になられた際に、里人が上皇のお心をお慰めするためにご覧に入れたのが始まりとされています。

旧五箇村の牛突き習俗は、毎年10月13日に一夜嶽神社で行われる定期奉納大会を中心に、五箇地区で伝承されてきた牛突きの習俗です。

この一夜嶽牛突き大会は、北方地区の一夜嶽神社の例祭日にあわせ、奉納行事として行われます。壇鏡神社八朔祭の牛突き大会と並び神社の祭礼と結びついた牛突きとして隠岐の牛突き習俗の重要な大会に位置づけられています。この大会の始まった時期はわかりませんが、当初は、五箇村を座元とし、寄方として中村や西村から集まってきたといわれており、五箇村を中心とした島後の北部で行われる大会だったと考えられます。

農耕牛を突き牛としていたかつての時代とは異なり、現在は、牛突き専門の牛を飼育しているため、飼育者の方々の負担は、年々大きくなっています。



写真は、去年開催された一夜嶽牛突き大会の様子(平成25年10月13日)

しかしながら、飼育者の方々の熱意と努力により、この習俗は、永く守られてきました。

『牛突き』は、隠岐を代表する特有の習俗であり、町をあげて守り伝えていくべき文化財であると考えます。

一夜嶽牛突き大会は、今年も10月13日に開催されますので、是非、ご覧ください。

※平成11年3月11日、五箇村(現在は隠岐の島町)の無形民俗文化財に指定

しまね子ども読書フェスティバル開催!

10月から11月まで、「しまね子ども読書フェスティバル」として、様々なイベントを開催します。

●第1弾 <ストーリーテリングを楽しもう!>

ストーリーテリングは、昔話や創作などのお話を言葉だけで語ってきかせることで、子どもがお話の世界を自由に想像できます。

おはなしブリュッケンの宇田祥子さんをお招きして、お話を語っていただきます。

- ①子どものおはなし会
日時:10月12日(日)午後2時から
対象:5歳~小学生
- ②ストーリーテリング講座&大人のためのおはなし会
日時:10月12日(日)午後2時30分から
対象:一般

【フェスティバルの今後の開催予定】

- 第2弾 <ガリレオ工房の理科読講座>
 - 第3弾 <岩田英作先生の絵本講座>
- 詳細は、図書館までお問い合わせください。

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間10時~18時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)

※祝日が月曜と重なった場合は、開館し、翌平日は、休館

よるとしよ

10月18日(土)は、図書館を午後9時まで開館し、「よるとしよ」を行います。

B.J.L(川崎利博氏:五箇診療所勤務)によるサクスの演奏会(1時間程度)もあります。秋の夜長に、すてきな音楽を楽しみませんか? 子ども向け工作もあります。お楽しみに!

昭和のうちわ展

展示コーナーで、町内の古いうちわを展示しています。懐かしい商店名の入っているもの、形や絵がすてきなものなど、約40点展示しています。

是非、ご覧ください。

期間:10月13日(月)まで



平成18年より就航している
 隠岐・大阪ジェット便の搭乗
 者数が、8月15日の隠岐発大阪
 行の便で9万人を達成し、隠岐
 空港ターミナルで記念セレモ
 ニーが開催されました。

9万人目の搭乗者となった
 のは、岐阜県在住の岸本一豊さ
 んと妻の三江子さんご夫婦で、
 セレモニーでは、旅行券や記念
 品などが贈呈されました。

8/15

搭乗者9万人を突破
 ジェット便就航9年目

祝
 ジェット便搭乗者9万人達成



記念品を受け取る岸本さんご夫妻(写真左)

8/11

夏の夜を彩る、鮮やかな電飾

ふせ夜まつり



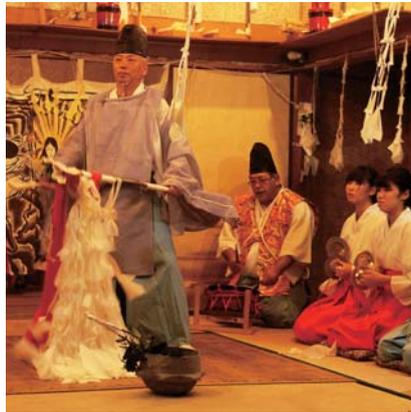
布施こころ公園で、ふせ夜まつりが開催されました。
 会場は、約10,000球のイルミネーションでライトアップされ、訪れた皆さんを楽しませました。

8/14

厳かな舞を披露

西村神楽

町指定無形民俗文化財の西村
 神楽が、西村神社の神楽殿で奉納
 され、訪れた皆さんは、雨の降り
 しきる中、伝統の舞と神楽囃子を
 堪能しました。



演目「湯立」の様子

8/16

夜空を照らす、大輪の花 隠岐の島町合併10周年大花火祭り

隠岐の島町合併10周年大花火祭りが、西郷
 港フェリーターミナル周辺で行われました。
 会場では、町内の若者グループ「LEIGH
 T UP NIPPON from OKI」
 の皆さんが企画した、様々な舞台イベントや
 ワークショップなどが行われた後、午後8時
 から、約3,400発の花火が打ち上げられ
 ました。美しい花火が夜空を照らすと来場者
 の皆さんからは、大きな歓声があがりました。



写真上:ステージイベントで
 フラダンスを披露する、フラ
 サークル「プルメリア」の皆
 さん。

写真下:ワークショップでヒ
 ノキの球づくりを楽しむ子ど
 もたちの様子。

8/18

踊り納めの盆踊り

都万目二十三夜盆踊り

毎年、旧暦の7月23日に開催され、町内で最後に行われる盆踊りとされる「都万目二十三夜盆踊り」が、都万目あごなし地蔵尊の境内で行われました。

この盆踊りは、阿古那姫と小野篁を供養するためにはじまったと伝えられ、地区内外から参加した大勢の皆さんは、今年の踊り納めとなる盆踊りを楽しみました。



盆踊りを楽しむ参加者の皆さん

8/24

地域ので美しい景観

大久地区海岸清掃

隠岐の海岸線の美しい景観を守ることを目的に、大久地区の有志の皆さんの呼びかけによる、大久地区海岸清掃が、大久黒島付近の海岸で行われました。

清掃作業には、地区住民やボランティアの皆さん約70名が参加。発砲スチロールや漁網など大量の漂流ごみが回収され、美しい景観がよみがえりました。



漂着ゴミを回収する参加者の皆さん

8/23

大漁と安全を願って

隠岐の島町漁業集落まつり

水産業の活性化などを目的とした、第4回隠岐の島町漁業集落まつりが、西郷港メガフロートで開催されました。

会場では、都万保育所の園児の皆さんによる踊りや歌手の瀬口侑希さんによるコンサートのほか、新鮮な海産物や闘牛ブリバーガーの販売、綱引き大会などが行われ、大勢の来場者でにぎわいました。



新鮮な海産物が並べられ、大勢の来場者でにぎわう、販売コーナーの様子

8/22~24

野球がつなぐ子どもたちの友情 ござんせカップ開催

島内外の学童野球チーム13チームが参加した「第12回学童交流野球大会ござんせカップ」が、隠岐の島町総合運動公園など、町内3会場で開催されました。

この大会は、自然豊かな隠岐の島を舞台に、都会で生活する子どもたちと隠岐の子どもたちが、野球やホームステイを通じてお互いの友情の輪を広げることが目的にはじまりました。

大会には、大阪府豊中市や松江市などの島外から10チーム、約150名の選手が参加し、町内3チームの子どもたちとともに熱戦を繰り広げました。



優勝した五箇ミラクルズと東豊台ファイターズ(豊中市)による決勝戦の様子(隠岐の島町総合運動公園)

9/1

名勝負の数々に大歓声

八朔牛突き大会

島根県無形民俗文化財指定の八朔牛突き大会が、佐山牛突き場で開催され、引き分け4番、勝負4番の全8番の取組が行われました。

取組では、試合時間が1時間30分を超える大熱戦となった大関戦や1トン近い巨牛同志が激しく角を突き合わせた横綱戦など、迫力ある名勝負が繰り広げられ、来場者の皆さんからは、大きな歓声と拍手があがりました。



龍神1号(写真右)とさらら号による横綱戦の様子

新たな決意を胸に誓う

平成26年度

隠岐の島町成人式

謝辞を述べる
増原良平さん

激励の言葉を贈る
岡本和宏先生



成人式に出席した125人の新成人の皆さん



ピンゴゲームで盛り上がった会場



友人との記念撮影を楽しむ様子

8月15日(金)、平成26年度隠岐の島町成人式が、隠岐島文化会館で開催されました。今年は、対象となる175人のうち125人が出席し、お互いに、新成人としての新たな門出を祝いました。

式典では、松田町長が「何事にも替え難い『若さ』を武器に、自らの可能性を積極的に追求しながら、今後の日本を支えていってほしい」と式辞を述べ、来賓の岡本和宏先生(元西郷中学校3年生担任)からは、温かい激励の言葉が送られました。

また、新成人代表の増原良平さんが、「自分の行動に責任を持ち、新時代の担い手として常に向上心を持って様々なことに挑戦していくことを誓うとともに、ふるさと隠岐を忘れることなく誇りに思い、両親や地域社会の皆さまの期待に応えられるよう、一生懸命努力していきたい」と決意の言葉を述べました。

式典に続いて行われた交流会では、懐かしい友人や恩師との再会を喜び、記念撮影などを楽しむ新成人の笑顔があふれていました。

◇役場定住対策課 電話2-8570



会場に設けられた就職情報コーナーの様子

成人としての第一歩を踏み出した皆さんに、将来、隠岐の島に戻り、働く意思があるかどうか、アンケートを行いました。

現在、隠岐で働いている、もしくは、将来的に隠岐の島町での就職を視野に入れていらっしゃる方が、約7割という結果になりました。今後、町では、町内での就職を考えている方に対し、就職情報などを積極的に発信していく予定です。

新成人に聞きました！ 将来、隠岐の島で働く意思がありますか？

◆現在すでに隠岐の島で生きている	29人
◆2～3年後には隠岐の島で生きていく	57人
◆自分の生涯は隠岐の島以外で生きていく	38人

行政

かわらばん



「ゴミ出しのマナーを
守りましょう」

ゴミは、ゴミ収集ステーションや 所定のゴミ収集場所へ

お住まいの場所以外のゴミ収集ステーションなどへ、ゴミ出しされてはいませんか。

ゴミ収集ステーションなどは、それぞれの地区の住民の方々が管理し、清掃や修繕などを行なっています。

勝手に他の地区のステーションなどへゴミを出すことは、やめましょう。回収日以外にゴミを出したい場合は、清掃センター、リサイクルセンターへ直接搬入してください。

なお、清掃センター、リサイクルセンターの開場は、平日及び第2、第4土曜日の午前8時30分から午後4時30分までです。その他の臨時開場日は、全戸配布しました、ゴミ収集カレンダーをご確認ください。

道路にゴミを落とさないで

清掃センターやリサイクルセンターへゴミを自己搬入する際に、トラックなどからゴミが道路上へ落下することがあります。

ゴミは、網やロープ、カバーなどでしっかりと固定し、落とさないよう気を付けましょう。

資源ゴミの分別はキチンと

町では、資源ゴミを『かん類』、『びん類』、『ペットボトル』、『古紙類』の4種類に分けて、無料で収集していますが、きちんと分別されずに出されている例が多発しています。

資源ゴミは、正しく分別し、次のように出しましょう。

- 『かん類』『びん類』『ペットボトル』の出し方
- ① 内容物を空にし、水洗いしてください。
- ② それぞれ指定の資源ゴミ専用袋に入れてください。
- ③ 『かん類』は、凹ませたり潰さずに出してください。
- ④ 『びん類』は、割れている物は、不燃ごみで出してください。
- 『古紙類』の出し方
- 新聞、雑誌類、段ボールに分けて、ヒモでしっかりと縛ってください。

お問い合わせ先

役場環境課清掃施設係

電話2・8565

島後清掃センター

電話2・6303

島後リサイクルセンター

電話2・9888

Part35

こんにちは保健師です！

正しく知ろう！

「ウイルス性肝炎」



国内最大級の感染症

「ウイルス性肝炎」とは…？

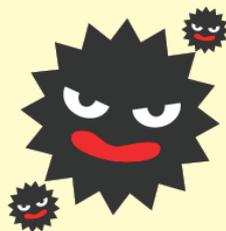
「ウイルス性肝炎」とは、肝炎ウイルスの感染により、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

この病気にかかるると徐々に肝臓の機能が失われ、進行すると慢性肝炎、肝硬化、肝がんへと進行する可能性が高くなります。

現在、問題となっているのは、B型及びC型肝炎ウイルスによる肝炎です。

■感染していても自覚症状なし！

肝炎にかかっても、感染に気付かず適切な治療を受ける機会を逃してしまいう方も多いことが問題となっています。また、肝臓は、症状があらわれにくい臓器のため、病気が進行するまで気付かないことが多いのです。



■40歳以上の人は、誰もが感染の可能性があります！

次の項目に当てはまる方は、本人の自覚なしに感染している可能性があります。

- 40歳以上（注射器の連続使用などが行われていた年代にあたるため）
- 大きな手術を受けたことがある
- 妊娠・出産時に大量出血があった
- 健康診断などで肝機能異常の判定が出たことがある
- 平成4年以前に輸血を受けた
- 平成6年以前にフィブリノゲン製剤（人の血液の成分を原料とした医薬品の1種）を投与された
- 臓器移植を受けたことがある
- 血液透析を長期間受けている
- 薬物などを注射で回し打ちしたことがある
- 入れ墨やピアスをしたことがある

■早期発見には、「生に二度の肝炎検診」の受診

血液検査で、肝炎ウイルスの有無を調べることができます。いずれも、少量の血液を採るだけの体に負担の少ない検査です。

肝炎検診の詳細については、町ホームページまたは、4月に嘱託員配布しましたが、がん検診通知書に同封されているチラシをご覧ください。

■お問い合わせ先

役場保健課健康係

電話2・8562

避難情報の発令内容について

全国的に台風などによる土砂災害や浸水害が多発する中、身を守るためには、的確な情報収集や迅速な避難が不可欠です。

町では、災害が発生しやすい状態になったとき、状況に応じて、下記の3段階で、避難に関する情報を防災行政無線などでお知らせします。

● 自分自身で判断する（いつも重要です）

災害時には、「自分の命は、自分で守る」という一人ひとりの意識と行動が大切です。危険な状況では、避難が必要かどうかを、自分で判断することが重要となります。危険だと判断した場合は、避難勧告や指示を待たず、できるだけ早く避難しましょう。

なお、状況が悪化してからの避難所への移動は、危険です。避難所へ避難する時間がない場合は、次のような行動をとってください。

- ① 屋外に出ることが危険な時は、建物の上階などに移動しましょう。
- ② 土砂災害の危険性がある地域では、土石流などが流下する谷筋や谷の出口から、直角方向の少しでも高い所に移動しましょう。

● お問い合わせ先

役場総務課危機管理室

電話 2・2111

小 危険度

【避難情報の3段階】

大 危険度

【第1段階】避難準備情報

● 発表の目安

災害により人的災害の発生する可能性が高まった状況。

● とるべき行動

① 高齢者や障がい者のある方など避難に時間がかかる人は、避難を開始してください。（避難支援者は、支援行動を開始してください）

③ 通常の避難ができる人は、家族との連絡、非常用持ち出し品の用意など、避難の準備をしてください。

【第2段階】避難勧告

● 発表の目安

災害による人的災害の発生する可能性が明らかに高まった状況。

● とるべき行動

通常の避難行動ができる人は、最寄りの避難場所へ避難してください。

【第3段階】避難指示

● 発表の目安

前兆現象の発生や、切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況または、人的被害が発生した状況。

● とるべき行動

① 避難途中の人は、直ちに避難を完了してください。

② 避難していない人は、直ちに避難を開始してください。

③ 安全に避難できない場合は、家の2階に避難するなど、命を守るための最大限の行動をとってください。

情報アンカトル

2年連続決勝大会へ 隠岐水産高校食品クラブ

隠岐水産高校食品クラブの皆さんが、「第3回ご当地！絶品うまいもん甲子園」中国四国予選大会に出場し、昨年の決勝大会で水産庁長官賞を受賞した「闘牛ブリバーガー」に続く新メニュー、「とって隠岐の島（ピザ）」を提案し、2年連続で決勝大会（10月31日・東京都で開催）への出場を決めました。

● 今回の料理…色鮮やかなヒオウギ貝の貝殻を皿に見立て、その中に、塩辛のパウダーが練り込まれた生地に生徒の皆さんが実習で作っている食品や島内で獲れた海産物などをのせた、3種類のピザを製作。



決勝大会進出を決めた、食品クラブの皆さん

● お問い合わせ先

役場農林水産課水産振興係

電話 2・8563

初の最優秀賞

隠岐高校吹奏楽部

隠岐高校吹奏楽部の皆さんが、平成26年8月9日に益田市で開催された、全日本吹奏楽コンクール島根県大会高等学校小編成の部で、初の最優秀賞に輝きました。

さらに、平成26年8月24日に山口県周南市で開催された同中国大会では、銀賞に輝きました。

吹奏楽部の皆さんは、地域のイベントなどでも、随時、演奏を披露していますので、皆さま、是非、ご覧ください。



隠岐高校吹奏楽部の皆さん

● お問い合わせ先

役場総務課広報広聴係

電話 2・2111

世界ジオパークネットワーク認定から1年

〜隠岐の魅力に誇りを持つ〜



今年9月で、隠岐諸島が世界ジオパークに認定されて1周年になりました。世界ジオパークに住んでいるというのを毎日意識してはなくても、世界ジオパークネットワークに認められた隠岐の魅力を再発見し、今までと違う目で隠岐を見ることはできないようになってきたのではないのでしょうか。隠岐では普通だと思っていた自然、文化、生活が世界に認められた訳です。皆さんは、島

の外の人と話すときに「世界ジオパークだよ。」と誇りをもちて語れるようになっていないでしょうか。この1年、日本国内と海外に向けた様々なPR活動が行われました。本土の駅と港を結ぶジオパークバスをはじめ、松江で開催された隠岐世界ジオパークフェスタ、ラジオとテレビ番組の



また、島内では、環境省や県が一緒にになり、看板や遊歩道の整備などが行われ、誰もがジオパークを楽しみながら守っていくことができる環境が整いつつあります。ただし、これらの活動によって、すぐに隠岐が有名になり観光客が増えるものではありません。このような日頃の活動の積み重ねによって、島の魅力がさらに膨らんでいくのではないのでしょうか。

これからも、島後と島前が一緒に活動して、私たちのふるさとに誇りを持ち、守り、楽しみ、そしてその魅力を島外に伝えていこうではありませんか！

テレサ・サドコウスキー

ジオピープル紹介③

環境省 隠岐自然保護官事務所

パークレンジャー
新中達也さん 前川文吾さん

今回は、環境省隠岐自然保護官事務所を訪ね、パークレンジャーの新中達也さんと前川文吾さんに、仕事のことや隠岐の自然についてお聞きしました。

●国立公園のパークレンジャーは、どのような仕事をされるのですか。

国立公園は、保全・保護をしながら持続的に利用していかねばなりません。パークレンジャーは、自然や環境を保護するための調査や様々な企画を行っています。

隠岐の自然の大切さや魅力を、地元の方皆さん、そして島を訪れる方に知っていただくことが、私たちの役割であると考えています。

●地域の皆さんと一緒に活動されることはありますか。

普段、皆さんは、国立公園を意識する機会はありませんか。なぜ国立公園に指定されているのか、どこが素晴らしいのかを実際に体験してもらいたいと、自然とのふれあいイベント、外来種駆除のイベントなど様々な企画を実施しています。

子どもパークレンジャー事業では、

子どもたちに隠岐の自然の魅力を体験し、学んでもらうためのイベントを行なっています。(※子どもパークレンジャーになったらバッジがもらえるそうですよ！)

●仕事をしていた何が一番楽しいですか。

イベントの準備は結構大変ですが、参加された方に「良かったよ」という感想をもらった時は、疲れも吹っ飛んでいきます。

●地域の皆さんに一言を！

皆さんに親しまれるよう頑張りますので、是非、一緒に国立公園を守り活かしていきましょう。

隠岐の自然保護のために頑張っておられるお二人です。皆さん、黄緑のユニフォームを見かけたら、気軽に声をかけてみてくださいね！



前川文吾さん(写真左)、新中達也さん(中央)
※事務所は、島根県隠岐支庁の別館1階です。

誕生

齋藤 圭	岸和 瑚子	要戸 結心	阿川 那奈	阿部 つばさ	石田 莉子	中村 芙月	山根 大空	杉浦 匠	吉田 唯真
西町	栄町	原田	岬町	西町	今津	飯田	栄町	都万	那久路
齋藤 肇	岸和 慎二	要戸 勇人	阿川 歩美	阿部 亘	石田 浩平	中村 敏	山根 邦男	杉浦 祐太	吉田 真也

結婚

夫 早見 剛	妻 山下 麻須美	夫 松井 雄介	妻 脇田 円
原田	北方	西町	苗代田



おくやみ

吉山 歌子	吉田 秀夫	福浦 豊一	重栖 重雄	世戸 義男	山口 艶子
大久	有木	北方	小路	西町	都万
82歳	86歳	74歳	83歳	86歳	96歳

※8月31日までの受付分(敬称略)

お詫びと訂正

広報「隠岐の島」平成26年9月号9ページ「まちのできごと」に掲載している、島後久見神楽の記事につきまして、誤りがありましたので、左記のとおり、お詫びして訂正いたします。

○写真の説明

【誤】演目「猿彦の舞」の様子

【正】演目「湯立」の様子

広告募集中!

- 広報「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。
- 配布世帯数約6,600世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせください。

電話 2-2111

メール jouchou@town.okinoshima.shimane.jp

炉端 味口

要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様 4,000円~
【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津
電話 08512-2-6566

大相撲隠岐の島場所

勢 遠藤

☆10月22日(水)
☆7:00~14:30
☆隠岐の島町総合体育館

★タマリ席(1人用)・・・13,000円⇒残りわずか
★マス席(4人用)・・・40,000円
★花道角マス席(1人用)・・・13,000円⇒残りわずか
★角マス席(1人用)・・・10,000円
★マス席(1人用)・・・10,000円

★マス席のバラ売りはじめてます・場所は事務局での調整となります。
★「長く座れない」「車いす」などの方は事務局までご相談ください。
★チケットの販売は実行委員会事務局で行っています。★弁当の予約受付中
★販売は総合体育館内の事務局で平日の9:00~16:30まで受け付け中。
★時間内にご都合の悪い方は事務局までご連絡ください。対応いたします。
★ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

大相撲隠岐の島場所実行委員会事務局
(隠岐の島町総合体育館内) 電話/FAX 2-3980

★チケット販売中
★タマリ席残りわずか

2014-2015 ギフトカタログ
Sweet Memory

厳選されたギフトを集めたオリジナルカタログできました
当店HPにてデジタルカタログ閲覧もできます



婚礼・出産・新築などの内祝、ちょっとした贈り物など
様々なシーンで活用いただけるオリジナルカタログの他
業界NO.1 リンベルの選べるカタログギフトも取り扱って
おります。お気軽にお問い合わせください

京見屋分店

西町八尾 3-81 tel 2-0425
<http://kyomiyabunten.com>



~秋冬新商品入荷中~
店内秋色に変わりました

インテリアショップ・和洋家具・婚礼セット一式
あずま家具住建センター

西郷店

ファンシーショップ・贈答品・ギフト

隠岐の島町城北町340(隠岐病院前)
電話 2-3265 営業時間 平日 AM 9:00~PM7:00
FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM10:00~PM6:00

書籍・雑誌 文具 事務・OA機器 スポーツ用品 印鑑・ゴム印 学校教材

アウトドアスポーツをされる方にはおなじみの!

山に! 海に! 街でも!
mont-bell

商品取り扱いしています

店長のつぶやき

軽くて乾きが早いアンダーウェアは、旅行におすすめ!

Culture Spot **はっとり**

TEL:2-0092 FAX:2-0413 (日曜日定休)



隠岐の島で創業17年・皆様に感謝!!

あかぼう



家具1個の移動から引越作業

(島外へも提携業者あり)

引越にともなう家の片付け、
不要品の処分など (他社での引越でもOK)

※無料見積りできますので、まずはお電話ください。

(貨物軽) 中国運輸局第1468号 (古物商許可) 島根県公安委員会711169000209号

隠岐メッセンジャー 代表 繁浪 只男

TEL2-0900 FAX2-0903

隠岐の島町中町目貫 3-92

カトリア美容室

TEL 2-0688

夜間電話 2-3215

ひもおとし

きもの一式 トータルで格安にて
着付セット・メイク)ご用意させて頂きます。

只今予約受付中
お電話お待ちしております。

料亭末広

冠婚葬祭料理
コース料理4,000円~
100名様収容

和風ダイニング 真心庵 連

コース料理3,000円~
各種アラカルト料理500円~
1名様から24名様(各個室)

クラブ末広

団体様(10名様以上)歓迎
女性 2,000円~
男性 3,000円~

大切な人とゆつくり
上品なおもてなし料理で
思い出づくりをしませんか
お気軽にご相談ください

記念日
ご結婚
ご法要
新築祝
各種会合

有限会社 末広 電話 2-0014
FAX 2-8880

偲
び
の
膳

在りし日の故人を偲び、懐かしい思い出を
語らう追善のお席をご用意いたします。

@5,400円(@5,000円税別)

@6,480円(@6,000円税別)

@7,560円(@7,000円税別)

仕出し膳、お持ち帰り用・霊供用の
お膳もご要望で承ります。
送迎バス無料(要予約)

隠岐プラザホテル

OKI PLAZA HOTEL
隠岐の島町港町天神原
TEL.08512-2-0111
FAX.08512-2-0521



隠岐の島町行事予定10月

1日 水	司法書士無料法律相談 13:00~16:00 (隠岐島文化会館)
2日 木	
3日 金	
4日 土	デフパペットシアターひとみ公演 「森と夜と世界の果てへの旅」 14:00~ (隠岐島文化会館)
5日 日	
6日 月	
7日 火	
8日 水	無料調停相談 10:00~15:00 (隠岐島文化会館)
9日 木	年金相談 13:00~16:00 (役場ふれあいセンター)
10日 金	年金相談 9:30~12:00 (役場ふれあいセンター) 人権相談 13:00~15:00 (原田中央集会所) 隠岐の島町ノーレジ袋デー
11日 土	第8回隠岐の島シーサイド風マラソン大会 10:00~ 親子・一般ペア スタート 10:40~ 3.5-10kmの部 スタート
12日 日	
13日 月	体育の日 一夜嶽牛突き大会 13:00~ (一夜嶽牛突き場)
14日 火	
15日 水	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)
16日 木	
17日 金	
18日 土	
19日 日	食育の日
20日 月	行政相談所 13:00~15:00 (役場布施支所)
21日 火	行政相談所 13:00~15:00 (役場中出張所)
22日 水	大相撲隠岐の島場所 7:00~ (隠岐の島町総合体育館) 行政相談所 13:00~15:00 (役場五箇支所)
23日 木	行政相談所 13:00~15:00 (役場都万支所)
24日 金	
25日 土	
26日 日	隠岐の島町合併10周年記念式典 8:45~ (隠岐島文化会館) 隠岐の島町いきいき祭 10:40~ (隠岐島文化会館周辺) 第46回隠岐の島町レディースバレーボール大会 9:00~ 第37回隠岐の島町バドミントン選手権大会 9:00~
27日 月	
28日 火	
29日 水	
30日 木	
31日 金	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)

デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI
ろう者と聴者が共につくる舞台

★森と夜と世界の果への旅
それは、遠くて、近い、誰かの、私の物語。



【入場料】※対象年齢4歳以上
大人 1,500円
小人(高校生以下) 1,000円
ペア券(大人+小人) 2,000円
※当日は各500円増

10月4日(土) 午後2時開演
隠岐島文化会館大ホール

■お問い合わせ先:教育委員会生涯学習課 電話2-2126

一夜嶽牛突き大会 町指定無形民俗文化財

とき/10月13日(月) 午後1時~
ところ/一夜嶽牛突き場(北方)



■お問い合わせ先:教育委員会生涯学習課 電話2-2126

隠岐の島町合併10周年記念式典

とき/10月26日(日)
午前8時45分~記念式典
・各種功労者表彰
・中学生作文発表
・アトラクション
・記念講演

ところ/隠岐島文化会館

※記念式典終了後、隠岐の島町いきいき祭を開催予定

■お問い合わせ先 役場総務課 電話2-1111

編集室



人口と世帯数

平成26年9月1日現在

人口 15,029(-2)人

男 7,179(-2)人

女 7,850(0)人

内15歳未満1,730人(11.5%)
内65歳以上5,467人(36.4%)

世帯数 7,187(-4)帯

増 転入23人 出生11人 その他0人
減 転出19人 死亡17人 その他0人

※括弧内は前月比

▼「天災は忘れたころにやってくる」といふことわざにあるとおり、自然災害は思いもよらない時に起きるもので、普段から用心を怠ってはならないと戒めています。近年、いつ何時、想定外の集中豪雨などの災害が、発生してもおかしくない状況となっています。幸いにも、本町には大きな被害はありませんが、だからといって、安心はできません。▼「自分のいる場所にどんな危険性があるのか、事前に知っておくこと」によって、災害が発生した時に、何ができて何ができないかを、家族や地域で話し合っておくことが大切なことだと思います。▼今月号で町の防災無線による避難記事を掲載していますが、最大の防災対策は、私たち一人ひとりが危機意識に目覚め、心の堤防を高くすることと考えます。▼各地の被災地の一刻も早い復興を祈りつつも、「備えあれば憂いなし」、いざというときに行動ができる心のスイッチを磨いておきたいものです。(一)